

平成 23 年度 事業計画

1. 活動方針

経済停滞が続く長崎地域の現状に危機感を共有し、産・学・官関係者がより一層強力に連携し、地域経済活性化に向けた活動を推進する。

2. 長崎サミット

年 2 回程度長崎サミットを開催し、推進会議から提起された重点推進施策を確認し、共通認識を持って意見交換を行い、必要に応じてアドバイスを行う。

3. 長崎都市経営戦略推進会議

推進会議は、「基幹製造業」「観光」「水産業」「大学（教育）」の 4 分野の重点推進施策にかかるとのアクションプランを策定し、その進捗・実績のフォロー、課題解決等を図り、活動推進に当たる。さらに、必要に応じ、関係行政機関等への要請活動を行う。

4. ワーキングチーム（WT）の活動

各ワーキングチーム等は、詳細なアクションプランの策定と P D C A 体制の構築により、具体的な諸活動を推進する。

基幹製造業

(1) 客船連続建造体制の確立支援ワーキングチーム

- ①客船連続建造体制の確立に向けた環境整備
- ②海事展の誘致・開催
- ③造船業の国際競争力強化にかかる陳情活動等

(2) 産業観光の再構築ワーキングチーム

- ①香焼工場での展望台等の整備による見学ルートづくり
- ②端島・高島クルーズ等との連携による産業観光資源化

(3) 地方中小製造業の技術向上と共同開発・受注体制の推進ワーキングチーム

- ①企業間連携による競争力強化
- ②大型客船連続建造体制への対応

観光

- (4) 観光関連先の連携強化体制の構築ワーキングチーム
 - ①観光の産業化（稼げる体制・仕組みづくり）に向けた関係組織等の官民連携推進による活動力の強化
 - ②一次、二次、三次産業の連携、観光クラスター推進による外貨獲得推進

- (5) おもてなしの飛躍的向上ワーキングチーム
 - ①おもてなし運動の推進徹底
 - ②アジア・国際観光戦略の充実・推進

- (6) コンベンション、クルーズ対策の強化、他地域連携ワーキングチーム
 - ①持続的な観光客の確保－アクセスの多様化と強化
 - ②観光資源の活用
 - ③観光商品の造成と販売活動

水産業

- (7) 長崎地域水産練り製品ブランド化推進委員会
 - ①長崎の豊富な練り製品群を統一感を持ったブランド化＝「長崎かんぼこ王国」
 - ②「長崎おでん」の開発・PR・販促
 - ③付加価値の高い新商品の提供、新たな食べ方の提案
 - ④若年層への需要訴求、食育や給食への取組み強化

大学(教育)

- (8) 留学生受入体制の充実ワーキングチーム
 - ①留学生拡充に関する実態把握
 - ②地元企業への留学生就職の拡充
 - ③留学生活の充実
 - ④長崎県留学生受入機関の設置（窓口一本化）

- (9) 産学官連携ワーキングチーム
 - ①長崎大学新学部設置に対する地域的支援
 - ②地元企業の大学に対する心理的障壁の払拭
 - ③域外学生(含む留学生)に対する住宅の確保
 - ④インターンシップの推進による地元就職の促進

以上